

様式 C-54-2

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)
事業計画変更承認申請書(研究成果公開促進費)「学術図書」

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

令和 年 月 日

Table with 2 columns: 代表者連絡先, フリガナ, 代表者名. Includes fields for 〒, 機関番号, and ※ 研究機関に所属し機関管理となる場合は、所属機関の所在地・機関番号及び機関・部局・職名を記入

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)「学術図書」の以下の事業について、下記のとおり事業計画を変更したいので、ご承認くださるようお願いいたします。

Table with 4 columns: 課題番号, 交付決定額(円), 刊行物の名称, 著者・著作権者(全員で 人), 編者(全員で 人)

* 次の(1)~(11)のうち、承認が必要な変更事項に該当するものについてのみ、変更後の内容を記入するとともに、承認が必要な変更が生じた理由をうら面の「変更理由」欄に記入すること。
但し、承認が必要な変更事項が(4)「発行部数(C)」、(5)「定価(D)」もしくは(8)「直接出版費(A)」である場合には、必ず「刊行補助限度額(E)」も記入すること。

<課題情報>

Table with 3 columns: (1) 刊行物の名称, (2) 著者・著作権者(全員で 人), (3) 編者(全員で 人)

<刊行経費>

Table with 6 columns: (4) 発行部数(市販用, その他, 計(C)), (5) 定価(税込)(D), (6) 卸売価格(税込), (7) 1部当たりの原価(A)/(C), (8) 直接出版費(税込)(A)

Table with 2 columns: (9) ページ数(頁), 刊行補助限度額(E) ※上記(A)、(C)又は(D)に変更があった場合に記入(円)

↑ (E) = 令和2(2020)年度に刊行のみ行う場合の補助限度額

Table with 2 columns: (10) 出版社等への原稿渡し日(令和 年 月 日), (11) 発行予定年月日(令和 年 月 日)

- * 交付申請時に提出した「交付申請書 (様式 A-52-2)」のコピーを1部添付すること。
- * 交付決定後に既に提出した事業計画変更承認書がある場合には、そのコピーを1部添付すること。
- * 刊行経費「(4)~(9)」に変更がある場合は、新たに徴収した変更後の「見積書 (様式 A-53-2 又は A-53-3)」を1部添付すること。

<翻訳・校閲経費>

- * 次の(12)~(16)のうち、承認が必要な変更事項に該当するものについてのみ、変更後の内容を記入するとともに、承認が必要な変更が生じた理由を「変更理由」欄に記入すること。
但し、承認が必要な変更事項が(14)「翻訳経費」・「校閲経費」である場合には、必ず「計(B)」もしくは「翻訳・校閲及び刊行補助限度額(B)+(E)」も記入すること。

(12) 翻訳後の原稿予定枚数(200ワード [※] 詰)	枚	(13) 校閲原稿予定枚数(200ワード [※] 詰)	枚
---	---	---	---

(14) 翻訳・校閲経費		
翻訳経費	校閲経費	計(B)
円	円	円

翻訳・校閲及び刊行 補助限度額 (B)+(E)
円

(15) 翻訳・校閲期間開始日	(16) 翻訳・校閲期間完了日
令和 年 月 日	令和 年 月 日

↑ (B) = 令和2(2020)年度に翻訳・校閲のみ行う場合の補助限度額
(B) + (E) = 令和2(2020)年度に翻訳・校閲から刊行まで行う場合の補助限度額

- * 交付申請時に提出した「交付申請書 (様式 A-52-2)」のコピーを1部添付すること。
- * 翻訳・校閲経費に変更がある場合は、新たに徴収した変更後の「見積書 (様式 A-53-4)」を1部添付すること。

変更理由	(承認が必要な変更が生じた理由を具体的に記入すること)
------	-----------------------------